



新型コロナワクチンの基礎知識： 妊娠と授乳について



新型コロナワクチンを受けるべき理由

- **ワクチン接種は、COVID-19による深刻な健康問題から新生児を守るための最善の対策です。** あなたがワクチン接種を受けることで、COVID-19に対する抗体がお腹の中の赤ちゃんに移行します。
- **ワクチン接種は、妊娠中にCOVID-19によって重症化するリスクを軽減します。** COVID-19に感染した妊娠中の方は、重症化して入院したり、感染していない人に比べ、早産する可能性が高いとされています。
- **新型コロナワクチンは、現在流行しているCOVID-19の変異株に対応するために改良されました。** 妊娠中や授乳中のワクチン接種は、全ての主要な母性衛生団体から推奨されています。



ワクチン接種を受けるタイミング

妊娠している方は、新型コロナワクチン接種を常に最新の状態に保つことが重要となります。

- 新型コロナウイルスの改良型ワクチンは、**妊娠及び授乳期間中のどの段階でも**接種することができます。
- **新型コロナワクチンは、インフルエンザワクチン、成人用三種混合(Tdap)ワクチン、RSウイルスワクチンなど推奨されている他のワクチンと同時接種することができます。**



妊娠中にワクチン接種は安全です。

- 妊娠中にワクチン接種を受けた、たくさんの方々の研究と安全性モニタリングでは、妊娠合併症や先天性欠損症のリスクの増加が見られていません。
- どのCOVID-19ワクチンにも生ワクチンは含まれていません。ワクチン接種であなただけやあなたの赤ちゃんがCOVID-19に感染することはありません。



ご質問などはかかりつけ医にご相談ください。お電話でのお問い合わせは、1-866-626-6847、テキストメッセージは、855.999.8525、メールでのお問い合わせは、ContactUs@mothertobaby.org、チャットサービスは、mothertobaby.org/ask-an-expertまで。

新型コロナワクチン接種は保険でカバーされています。

- は方な要必がトーポサす探を場合種接、や方いないてし入加に険保療医 ph.lacounty.gov/howtogetvaccinated にアクセスし、「GET VACCINATED (ワクチン接種を受ける)」をクリックしてください。お電話でのお問い合わせは、**1-833-540-0473**、午前8時から午後8時半まで受け付けています。また、2-1-1にダイヤルまたはかかりつけ医に尋ねることもできます。
- ワクチン接種時に滞在資格を問われることはありません。
- 訪問接種も提供しています。詳細は、VaccinateLACounty.com から「In-Home Vaccines(訪問接種)」をクリックしてください。